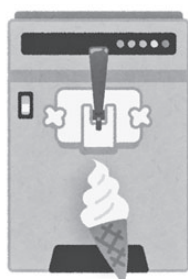




八雲町社協だより

ともに支え合う、安心・安全・福祉のまちづくりを目指して

赤い羽根共同募金 の助成金で購入



八雲シンフォニーでは、赤い羽根共同募金の助成金を受けて、ソフトクリーム機器を導入しました。

八雲町の特産品である牛乳を使用した、「ミルクソフトクリーム」を提供することが出来、利用者の士気も上がってメニューの開発などに積極的に取り組む様子もみられています。これからはソフトクリームだけではなく、シェイクやパフェなどのメニュー拡大にもつなげていきたいと思っています。

これからの季節にぴったりだと思しますので、ぜひ近くにお越しの際はご賞味いただきたいと思います。



赤い羽根共同募金は

じぶんの町を良くするしくみ



令和3年度 八雲町社会福祉協議会事業報告

今日の状相は、少子高齢化や人口減少を起因とし、家族・地域の関係性の変化等により、社会的孤立や高齢者、子どもの貧困が顕在化し、既存の制度では対応が困難な複合的課題が増加するなど、新たな局面を迎えています。

このような状況下にあつて、社会福祉協議会には、地域の福祉活動の拠点として、身近な生活・福祉課題のニーズを的確に捉え、住民参加と協働により、制度の狭間を埋める福祉サービスの実践、地域福祉の基盤づくりにその役割「推進役」を発揮していくことが求められています。

こうした中で、誰もがいきいきと安全に安心して暮らし続けることができる「地域共生社会」を実現していくために、地域住民・行政・町内会・福祉施設・福祉団体・ボランティア等との密接な連携と協働のもと地域福祉向上に取り組んでまいりました。

目的を共有する全ての個人（地域住民）・団体（行政・町内会・福祉施設・福祉団体・ボランティア等）と協力・協働しながら、「新3期地域福祉実践計画」に掲げている重点推進事項並びに主要事業推進計画について、その進行管理と評価等をしつつ着実な実践と遂行を目指してまいりました。

また、社会福祉協議会の業務を推進させるため、業務の見直しを含め、職員の処遇改善にも着手し、町理事者との協議を進めてきたところであります。

地域福祉活動事業は、ふれあいひろば、青少年福祉活動体験事業、ボランティアスクール開設等、例年の行事全般において、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、やむを得なく開催の中止及び行事等への参加を取りやめました。

なお、各福祉団体においては、運営費補助と共に会議への出席や必要に応じた相談・支援活動を実施、社協だより及び支所だより、ホームページ等により啓発・広報活動も取り組んでまいりました。在宅福祉活動においても、町受託事業（給食・移送サービス、緊急通報システム設置、高齢者訪問サービス）、社協単独事業（福祉機器貸与事業）、日常生活自立支援事業を実施し、地域住民の生活支援に努めてまいりました。

さて、八雲町社協が開設しております介護保険事業三事業（通所介護・居宅介護支援・訪問介護）であります。各職員が新型コロナウイルス感染症拡大に十分な注意をはらいながら、利用者に信頼される運営や寄り添ったサービス提供などを積極的に努めてまいりました。

居宅支援事業は、支援件数の増で、年度の目標を達成することができ、健全経営を維持することができました。

通所介護は、新たな利用者の伸び悩みなどにより、健全経営にはほど遠い状況にあり、単年度収支は引き続き、赤字決算となりました。

訪問介護（熊石地域）は、介護度の高い方の利用回数が伸びるなど、当初予算と比較し、介護報酬が伸びている状況にあるものの、経費は町補助金に依存している状況にあります。

通所介護と訪問介護（熊石地域）の二事業においては、引き続き、厳しい決算状況となりました。

以下、主要事業の実施については、次のとおりご報告申し上げます。



令和4年度第1回評議員会

I 在宅福祉事業の推進

1. 在宅福祉ふれあいサービス事業

①八雲地域

事業名	実施回数等	利用人員	年間延利用者数
給食サービス事業	週4回 年 193回	63人	2,723人
移送サービス事業	出勤日数 180日	37人	372人
緊急通報システム設置事業	R4. 3. 31現在 135台設置管理（八雲105台、熊石30台）		
ふれあいひろば事業（敬老会）	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止、米寿対象者へ記念品をお届け贈呈 八雲地域92名 熊石地域30名		

②熊石地域

事業名	実施回数等	利用人員	年間延利用者数
移送サービス事業	出勤日数 237日	66人	854人
ひとり暮らし高齢者訪問事業	訪問日数 年 261日	31人	1,580人

(3)

八雲町社協だより

2. 青少年、高齢者、障がい者、母子福祉活動の推進

本年度も赤い羽根共同募金の助成金を中心に組織運営助成等の支援に努めてまいりました。

- ・各種団体に対する助成事業

八雲地域	10団体	690,000円
熊石地域	8団体	249,000円

3. 車椅子、ベッド等福祉機器の貸与事業の推進

介護福祉機器を中心に利用啓発を周知し、ほぼ前年並みの利用状況でした。

- 八雲地域 ・車椅子 13件 ・ベッド 5件
- 熊石地域 ・車椅子 0件

4. 日常生活自立支援の推進

令和3年度北海道社会福祉協議会から業務委託を受け、日常生活自立支援事業を実施しました。

- ・委託料 167,500円
- 利用者 5名
- 生活支援員 6名

5. 生活一時金、生活福祉資金の貸付状況

①生活一時金貸付状況

	貸付件数	貸付金額	償還金額	貸付中の金額
八雲地域	22件	500,000円	485,000円	372,000円
熊石地域	3件	80,000円	129,000円	143,000円

②生活福祉資金の利用状況

- ・緊急小口資金 12件 2,400,000円
- ・特例総合支援資金（再貸付） 5件 3,000,000円
- ・特例総合支援資金 7件 3,900,000円

II 社協の啓発事業

1. 会報発行事業

- ①会報「八雲町社協だより」発行 年4回発行（全戸配布）
- ②会報「熊石支所だより」発行 年4回発行（熊石地域のみ）

2. 心配ごと相談事業の運営事業

	生 計	健 康	家 族	そ の 他	計
八雲地域	36			3	39
熊石地域	3				3

III ボランティア活動の状況

1. ボランティアセンター（愛情銀行）の状況

- ①寄付金 5件 127,845円
- ②物品の寄贈 3件（車椅子、飲料水）

2. ボランティア団体の支援と連携の推進

ボランティア活動への期待と関心が高まっている今日、ボランティア団体の支援に努めてまいりました。今年度は、ボランティアスクールや体験ボランティア事業等新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止となりましたが、活動への情報提供を随時行うなど育成に努めてまいりました。

- ①ボランティア団体（ボ連協加盟） 13団体 会員 213名
- ②ボ連協加盟以外でボランティア保険加入団体 6団体 加入者 124名

IV 介護保険事業

1. デイサービスセンターの状況

- ①開業日数 254日
- ②利用者数 3,312人

2. 居宅介護支援事業所

- ①ケアプラン作成件数 1,129件
- ②認定調査件数 203件

3. くまいし訪問介護事業所

- ①延利用人員 267人
- ②延利用件数 1,999件

V 八雲町総合保健福祉施設シルバープラザ管理業務

町からの受託事業であります。本年度も利用者に喜ばれる施設であるよう適正管理に努めてまいりました。

- ・嘱託職員 4名
- ・委託料 13,464,000円

令和3年度収支決算報告

[本所拠点区分]

(収入)

(支出)

(単位：円)

科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
会 費 収 入	3,609,000	人 件 費 支 出	85,934,636
町 補 助 金 収 入	32,249,000	事 業 費 支 出	7,950,607
町 受 託 金 収 入	21,946,430	事 務 費 支 出	6,962,367
道 社 協 受 託 金 収 入	488,800	助 成 金 支 出	128,000
共 同 募 金 助 成 金 収 入	1,494,000	貸 付 事 業 支 出	500,000
介 護 保 険 収 入	40,036,590	共 同 募 金 助 成 金 事 業 支 出	1,494,000
寄 付 金 収 入	127,845	施 設 整 備 等 支 出	745,580
受 取 利 息 配 当 金 収 入	3,284	そ の 他 活 動 支 出	7,654,148
雑 収 入	58,500	当 期 末 支 払 資 金 残 高	39,022,575
償 還 金 収 入	485,000		
そ の 他 活 動 収 入	15,398,368		
前 期 末 支 払 資 金 残 高	34,495,096		
本所拠点区分収入合計	150,391,913	本所拠点区分支出合計	150,391,913

[支所拠点区分]

(収入)

(支出)

(単位：円)

科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
町 補 助 金 収 入	2,500,000	人 件 費 支 出	10,946,362
町 受 託 金 収 入	2,536,088	事 業 費 支 出	1,605,806
共 同 募 金 助 成 金 収 入	354,000	事 務 費 支 出	103,997
介 護 保 険 収 入	8,382,710	貸 付 事 業 支 出	80,000
受 取 利 息 配 当 金 収 入	4	共 同 募 金 助 成 金 事 業 支 出	354,000
雑 収 入	10,000	当 期 末 支 払 資 金 残 高	6,127,657
償 還 金 収 入	129,000		
前 期 末 支 払 資 金 残 高	5,306,020		
支所拠点区分収入合計	19,217,822	支所拠点区分支出合計	19,217,822

収入決算総合計 169,609,735

支出決算総合計 169,609,735

貸 借 対 照 表

一般会計

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

単位：円

資産の部				負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
【流動資産】	48,107,048	42,670,172	5,436,876	【流動負債】	2,956,816	2,869,056	87,760
現 金				事業未払金	2,002,867	1,857,206	145,661
小口現金	91,937	76,050	15,887	預 り 金	953,949	1,011,850	△ 57,901
預 貯 金	39,961,097	34,460,505	5,500,592	【固定負債】	27,153,334	25,650,564	1,502,770
事業未収金	8,054,014	8,133,617	△ 79,603	退職給付引当金	17,910,574	16,889,784	1,020,790
【固定資産】	69,069,627	76,677,066	△ 7,607,439	共済会退職給付引当金	9,242,760	8,760,780	481,980
基本財産	2,000,000	2,000,000	0	負債の部合計	30,110,150	28,519,620	1,590,530
その他の固定資産	67,069,627	74,677,066	△ 7,607,439	純資産の部			
車輛運搬具	3,994,890	5,799,556	△ 1,804,666	【基本金】	2,000,000	2,000,000	0
器具及び備品	3,839,213	4,110,756	△ 271,543	【基 金】	20,000,000	26,000,000	△ 6,000,000
貸付事業等貸付金	515,000	549,000	△ 34,000	福祉基金	16,000,000	16,000,000	0
退職給与引当資産	17,910,574	16,889,784	1,020,790	財政調整基金	4,000,000	10,000,000	△ 6,000,000
共済会退職手当預け金	9,242,760	8,760,780	481,980	【国庫補助金特別積立金】	4,079,320	4,079,320	0
人件費積立資産	5,000,000	6,000,000	△ 1,000,000	【その他の積立金】	11,567,190	12,567,190	△ 1,000,000
備品等購入積立資産	6,567,190	6,567,190	0	人件費積立金	5,000,000	6,000,000	△ 1,000,000
福祉基金積立資産	16,000,000	16,000,000	0	備品等購入積立金	6,567,190	6,567,190	0
財政調整基金積立資産	4,000,000	10,000,000	△ 6,000,000	【次期繰越活動収支差額】	49,420,015	46,181,108	3,238,907
資産の部合計	117,176,675	119,347,238	△ 2,170,563	(うち当期活動収支差額)	△ 3,761,093	△ 2,674,428	△ 1,086,665
				純資産の部合計	87,066,525	90,827,618	△ 3,761,093
				負債及び純資産の部合計	117,176,675	119,347,238	△ 2,170,563

※詳しく知りたい方は、決算資料を閲覧することができます。八雲町社協事務室までお越しく下さい。

赤い羽根共同募金

令和3年度 赤い羽根共同募金実績

昨年10月1日から3ヶ月間展開してまいりました「赤い羽根共同募金」に、皆様からあたたかいご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

今年も皆様のおかげで八雲町内の地域の福祉がより良くなります。

運動期間中、お力添えをいただきました町内会、学校、企業、各種団体の皆様に厚くお礼申し上げます。今後ともあたたかいご支援、ご協力をお願い申し上げます。



受賞おめでとうございます。

- ・八雲たんぽぽ会
- ・八雲中学校生徒会
- ・落部中学校生徒会

赤い羽根共同募金表彰伝達

北海道共同募金会より令和三年度共同募金運動功績者として一団体会・二学校が表彰されました。

◎令和4年度八雲町の福祉のために

募金の使	お年寄りのために	634,000円
道	障がいのある方のために	143,000円
	子どもたちのために	295,000円
	母子・父子のために	30,000円
	福祉のまちづくりのために	830,000円
	八雲町共同募金委員会事務経費	307,500円

◎令和4年度北海道の福祉のために

	道内の福祉を推進する事業、福祉団体、施設へ	837,500円
合	計	3,077,000円

八雲町共同募金委員会 役員の変更

任期満了に伴う八雲町共同募金委員会の役員が、次のとおり選任されましたので、お知らせいたします。

会長	能代常男
副会長	目谷洋一
理事	大野尚司
"	山下晃
"	秋田輝雄
"	小出愛子
"	佐橋政彦
"	岡島忠一
"	山内省夫
"	田村満輝
"	牧由紀美
"	大寺正夫
"	植杉孝喜

なお、評議員についても各団体からの推薦をもとに二十五人の方々が選任されております。

また、熊石地区共同募金委員会については、代議員を選任しており、地区会長に目谷洋一さん、地区副会長に田村満輝さんが就任されております。

第17回ふれあいひろばの中止

新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、参加者及び関係者の健康・安全面を第一に考慮した結果、第17回ふれあいひろばについては中止とすることにいたしました。

参加を楽しみにされていた方々には大変申し訳ございませんが、何卒ご了承くださいませようお願い申し上げます。

皆さんの温かい善意のご寄付 ありがとうございました ボランティアセンター（愛情銀行）

令和4年4月16日～令和4年7月15日
(順不同・敬称略)

一般寄付

○ 匿名 50,000円

○ 落部婦人ボランティア 60,000円

社協活動メモ

四月

- 令和四年度認定調査員新規研修
- 熊石地区共同募金委員会第一回代議員会

五月

- 八雲町共同募金委員会監査
- 第4四半期定期監査・決算監査
- 令和四年度生活福祉資金特例貸付債権管理・償還免除に関する説明会
- 第一回正副会長会議
- 渡島管内社協職員連絡協議会役員会
- 八雲町共同募金委員会第一回評議員会
- 八雲町共同募金委員会第二回評議員会
- 八雲町ボランティア連絡協議会総会
- 八雲町青少年健全育成推進協議会総会

北斗市

(書面)

(書面)

(書面)

六月

- 第一回理事会
- 第一回評議員選任・解任委員会
- 熊石老人クラブ連合会総会
- 第一回評議員会
- 八雲ライオンズクラブ会長就任パーティー
- 第一回在宅福祉委員会
- 緊急通報電話機設置事業打ち合わせ会議

(書面)

七月

- 第七十二回社会を明るくする運動内閣総理大臣メッセージ及び北海道知事メッセージ伝達式
- 令和四年度第一回渡島管内社協会長・事務局長会議
- 災害ボランティア研修会
- 第1四半期定期監査

北斗市

森町

日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的・精神障がいなどにより判断能力が不十分な方や、金銭管理に不安のある方を対象に、できる限り地域で自立した生活を継続していくために、福祉サービスの利用援助やそれに付随した日常的な金銭管理などをお手伝いします。

サービス内容

◇福祉サービス利用援助（基本事業）

- 福祉サービスについての情報提供や利用手続きのお手伝い

◇日常的な金銭管理

- 公共料金の支払いや年金受領の確認、預金からの払戻しなど、日常的な金銭管理のお手伝い

◇書類等の預かり

- 定期預金通帳や年金証書など、無くしては困る大切な書類の預かり（金融機関の貸金庫を利用）

☆詳細については、社会福祉協議会へお気軽にお問い合わせ下さい。

福祉サービスを利用したいけど
手続きがわからない？

公共料金の支払いを
忘れてたり、お金を使
いすぎてしまう…



通帳や大切な書類を
どこにしまったか
忘れてしまう。

こんな事で悩んだり困ったりませんか？

会報第六十六号 八雲町社協だより

令和四年八月一日発行

二海郡八雲町栄町十三一
社会福祉法人 八雲町社会福祉協議会

TEL 0137-636412
FAX 0137-636416